

2024年6月

日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会会員の皆様

このたび2024年日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会班研究の研究課題が

「BRCA1/2 遺伝子変異陽性乳癌患者におけるリスク低減予防的乳房切除：術後生活の質および満足度の検討」と「Suture Scaffold法(Suture Scaffold Technique: SST)を使用した乳房部分切除術における整容性の向上についての検討」に決定しました。

つきましては班員の公募を開始いたします。締め切りは2024年7月19日(必着)となりますので奮ってご応募ください。

尚、各課題の詳しい応募要項は下記をご参照ください。

記

- ◆ 課題1：「BRCA1/2 遺伝子変異陽性乳癌患者におけるリスク低減予防的乳房切除：術後生活の質および満足度の検討」
 - ・ [班員募集要項](#)
 - ・ [班研究課題申込書](#)

- ◆ 課題2：「Suture Scaffold法(Suture Scaffold Technique: SST)を使用した乳房部分切除術における整容性の向上についての検討」
 - ・ [班員募集要項](#)
 - ・ [班研究課題申込書](#)

以上

一般社団法人 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
理事長 三鍋 俊春
研究企画委員会
委員長 富田 興一